

次世代育成支援対策 行動計画への意見募集

市では、次世代育成支援対策行動計画(後期計画)の策定を進めています。市民の皆さんからの意見を反映して、内容をより良いものにしていくため、同計画(素案)に対する意見を募集します。

閲覧・募集期間：12月7日(月)

～来年1月6日(水)

対象：市内在住・在勤・在学

または利害関係のある方

閲覧場所：子育て支援課(本庁舎二階)・出張所・公民館・児童館・保健総務課・健康づくり支援課・図書館

意見の提出方法：住所・氏名・

連絡先(電話番号など)、在勤・在学の方は勤務先・学校名、利害関係のある方はその内容を明記し、〒350-8601川越市役所子育て支援課(郵送・フアックス可)

*市ホームページからも、閲覧・意見の提出ができます。

意見の取り扱い

意見内容・提出された意見に対する市の考え方・案を修正した場合の内容を公表しま

す。類似の意見は取りまとめ公表し、個別の回答は行いません。また、個人情報公表しません。

問い合わせ：子育て支援課

TEL 224-5821

FAX 223-8786

生活支援ハウスの 入居者を募集

生活支援ハウスは、高齢者に居住機能・介護支援機能・交流機能を総合的に提供し、安心して健康で明るい生活を送れるよう支援する施設です。事前に施設を見学してから、申し込んでください。

生活支援ハウス「メトレ」

(下広谷五二六・七七)

生活援助員を配置し、各室にミニキッチン・冷暖房・トイレ・洗面台などを設置しています。経費は、利用料・光熱費・食費などです。

利用定員：十八人(全室個室)

募集人数：二人

入居予定：来年3月

利用対象：次の条件をすべて

満たす、市内に住所を有する60歳以上

●一人暮らしで、家族による

● 援助を受けることが困難
要支援程度で、独立して生活することに不安がある

● 申し込み：12月25日(金)までに

高齢者いきがい課(本庁舎一階)にある申請用紙に必要事項を記入して提出

問い合わせ：高齢者いきがい

課・TEL 224-5809

特別障害者手当と 障害児福祉手当

特別障害者手当

20歳以上で、身体または精神の重度障害により、日常生活で常時、特別の介護を要する状態にある方(障害基礎年金一級程度の障害が重複するか、同程度以上と認められる方)に支給します。施設に入所中または三か月を超えて入院中の方は、対象外です。

支給額

月額二万六千四百四十円

障害児福祉手当

20歳未満で、①身体障害者手帳一級および二級の一方、②療育手帳(相当の方)、③精神障害・血液疾患・肝臓疾患などで①②と同程度の障害を有する方に支給します。

施設に入所中の方は、対象外です。

支給額

月額一万四千三百八十円

*いずれの手当も、所得制限があります。

問い合わせ：障害者福祉課

TEL 224-5785

個人情報保護審議会の 委員を公募

同審議会は、個人情報保護制度の適正かつ円滑な運営を図るため、実施機関からの求めに応じ審議する機関です。

対象：他の付属機関の委員になっていない市内在住の成人で、随時開催される会議に出席できる方

期間：来年4月1日から二年

間

定員：三人以内(選考)

申し込み：応募書類に必要事項を明記し、「行政と個人情報

情報の保護について考えること」(原稿用紙二枚以内)

を添えて、12月25日(金)消

印有効)までに〒350-

8601川越市役所総務課

*応募書類は、総務課(本庁舎四階)で配布しています。

また、市ホームページからダウンロードすることもできます。

問い合わせ：総務課

TEL 224-5550

国際化基本計画策定 委員会の委員を公募

市では、平成23年度を初年度とする第三次川越市国際化基本計画の策定を予定しています。市民の皆さんの意見を反映させるため、同委員会の委員を公募します。

対象：市内在住の成人(日常生活ができる外国籍の方を含む)で、平日昼間に六回ほど開催する会議に参加できる方

期間：来年9月末日まで

定員：男女各一人(選考)

申し込み：住所・氏名(ふりがな)・年齢・性別・職業・

電話番号を明記し、「川越市の国際化について」(原

稿用紙三枚程度)を添えて、

12月21日(月)消印有効)まで

に〒350-8601川越

市役所国際交流課

問い合わせ：国際交流課

TEL 224-5506

資源化センター啓発施設の愛称決定

その名は「つばさ館」です！



現在工事中の資源化センター啓発施設。この愛称を募集したところ、市内外から324点の応募がありました。たくさんのご応募、ありがとうございました。環境部で選考した結果、下記の愛称に決定しました。

啓発施設は、ごみの減量や資源化への啓発と、情報発信の拠点となる施設です。来年4月のオープンまで、もうしばらくお待ちください。

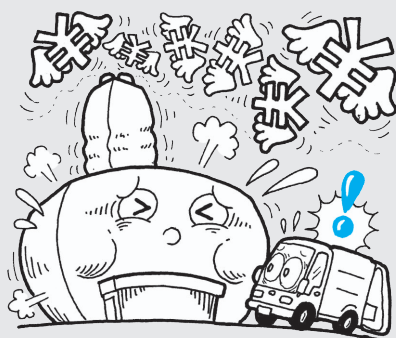
愛称名…つばさ館

作者…武田侃蔵さん(仙波町3丁目)

採用理由…①屋根の形状(正面から見て右から左に傾斜)や側面の丸みなど、施設の外觀がつばさを広げて飛び立つようなイメージとなっています②市の新たな施設として、今後大きく飛躍してほしいという願いと一致しています③連続テレビ小説「つばさ」が放映された年に建設されています

問い合わせ…資源循環推進課・TEL224-5908

そのごみ、もったいないですよ！



昨年度に市民の皆さんが分別し、市で収集・処理したごみの総量は、約10万7,290tです。1日1人当たり、874gのごみを出したことになります。ごみの

処理費用は、市全体で約42億7,437万円です。年間1人当たり、12,706円も負担をしているのです。

もし、市民の皆さんひとりひとりが、1日100gのごみを減らすと、市全体では年間約12,279tの削減。その分ごみ処理経費も軽減されます。買い物に出かける際は、マイバッグを持参し、詰め替え商品や包装の少ない物を選び、ごみになる物を家庭に持ち込まないように心がけましょう。市民の皆さんのご協力をお願いします。

問い合わせ…資源循環推進課・TEL224-5908

エコチャレンジファミリー大募集

各コース修了者には、認定証と参加記念品を差し上げます。また、すべてのコースを修了すると「ゴールド・エコチャレンジファミリー」として認定します。

コース内容

①毎日がチャレンジ！「省エネナビコース」
「家一軒分の使用電力量を丸ごとチェック(一か月間)」

②気軽にチャレンジ！「簡易電力計コース」
「電気製品ごとの使用電力量をチェック(一か月間)」

③じっくりチャレンジ！「省エネ家計簿コース」
「ガス・水道・ガソリンの省エネにも挑戦(三か月間)」

*機器を郵送返却する場合、郵送代を負担してください。

申し込み：環境政策課(電話：ファクス可。ファクスの場合、住所・氏名・電話番号・希望コースを明記)

*市ホームページでも受け付けています。
問い合わせ：環境政策課
TEL 224-5866
FAX 225-9800

エコオフィスに仲間が増えました

ごみの減量化・資源化など、環境に配慮した活動を積極的に行っている事業者を市が認定する「エコストア・エコオフイス認定制度」。10月から

次の事業者が加わりました。
エコオフィス
ガス工事業
(株)ピージーエンジニアリング(南台二丁目)

問い合わせ：資源循環推進課
TEL 224-5908

身近に感じる環境の变化を教えてください

花の開花が遅い、樹木に実がならない、魚の数が減ったなど、地球温暖化による環境

への影響は、市内でも起こっていると思われます。

市では、市内で見られる環境の変化について把握し、今後の温暖化対策への検討資料とするため、市民環境調査を実施します。写真などに簡単な意見を添えて、身近に感じている環境の変化を環境政策課(本庁舎五階)までお知らせください。

募集期間：12月28日(月)まで
問い合わせ：環境政策課
TEL 224-5866